

# IPW緩和ケアコース 多職種協働事例検討研修

北信がんプロ科目-単位申請対象セミナー

日時 2024.7.13(土) 13:00-16:00

5.11(済)/9.21/11.9/1.11/3.8 (全6回)

申込 長野北信がんプロホームページの「受講者の方へ」から、または右のQRコードからお申し込みください。その際に、申込みフォームお問合せ欄に、**第何回を受講されるかを記入**してください。(例：全回希望、第1、2回希望など)



## 第2回 7.13(土) 『倫理ジレンマ』

**事例** Aさん(85歳女性)は造血幹細胞腫瘍(MDS)で7年前から治療を受けてきた。近年急激に認知症が進み、抗がん剤を点滴していることを認識せずに動いたり、なぜ病院にいるのか理解できない様子である。家族は「治療を」と要望あり、医師は信頼に応えたいと思っている。スタッフから疑問視する声が出てきた。

**講師** 国立がんセンター東病院 精神腫瘍科医 榎戸正則氏



第1回 5.11(土) ケミカルコーピング

**事例** 痛みの訴えと易度性が高くなっている。これは医療用麻薬の依存症？

第3回 9.21(土) コンフリクト

**事例** BSCを告げる時、激しい「怒り」で、治療継続を求める患者家族

会場 オンライン (ZOOM)

対象 医師・看護師・MSW・薬剤師など

第4回 11.9(土) 倫理ジレンマ

**事例** AYA患者の治療拒否 家族は治療希望で医療者間でも意見が分かれて…

第5回 1.11(土) コンフリクト

**事例** BSC(死)が直視できず 終末期の過ごし方の話ができない

第6回 3.8(土) 多問題家族

**事例** 一人親家庭の親が終末期となった。子どもには、病氣の話をしていなくて…